

ハンドボール

No. 59

Japan
Handball
Association



社会人
 学生
 高専
 高体連
 中体連
 小学生
 少年女子

全国大会
 ブロック大会
 都道府県大会

男子
 女子

試合
番号 D-1

年月日 2023 年 10 月 9 日 (月)
 大会名 特別国民体育大会 燃ゆる感動がこしま国体 ハンドボール競技

公 式 記 録 用 紙

A										山梨県										兵庫県										B	
鹿兒島県					霧島市					霧島市国分体育館					準々決勝																
前半		A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m追加コラット	A	B																
		7	21		16	37																									
7m得点/総数		A			チームタイムアウト			B			チームタイムアウト			7m得点/総数																	
		0/0			1	2 前	3	1	2 後	3	2/3																				
					0514	1433				1937																					
No.	山梨県					G	W	2'	2'	D	DR	No.	兵庫県					G	W	2'	2'	D	DR								
1	秋山 ひより											1	鶴谷 真涼																		
2	三森 美菜子					1						2	黒木 優					5													
3	田村 日和梨					1		1				3	伊原 泉					2													
4	佐野 七瀬											4	中山 果凜					2													
5	矢澤 一花					4		1				5	矢野 真尋					6													
6	谷沢 唯舞妃											6	村田 瑞季					8													
7	佐藤 姫花					8						7	北 和香奈					8													
8	古屋 芽衣											8	中野 柚季																		
9	井戸 柚季											9	和田 夏由美					2													
10	掛本 莉沙					2						10	向 理緒					1													
11	中尾 心愛											11	後藤 結香					3													
12	岩下 真秀											12	由井 美羽																		
監督A	平塚 亮介											監督A	野路 良子																		
役員B	高村 幸											役員B	洪 徳顯																		
役員C	大村 美雪											役員C	野路 嗣治																		
役員D	望月 夏輝																														

A 平塚 亮介 チーム役員A署名 野路 良子 B

特記事項

レフェリー	後藤 拓	永田 真也	後藤 拓	永田 真也
TD	鶴田 祐一郎	原口 佳也	鶴田 祐一郎	原口 佳也
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

No.61

特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技 試合結果・戦評報告書

競技日	10月 9日 (月)	試合番号	D-1	回戦	準々決勝
種別	少年女子	会場	霧島市単人体育館		

Aチーム名			Bチーム名		
山梨県			兵庫県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
16	7	前半	21	37	
	9	後半	16		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

大会2日目少年女子準々決勝霧島市単人体育館の最終試合、山梨県対兵庫県は兵庫県のスローオフでスタート。序盤、兵庫県⑥村田⑨和田の両サイドシュートが光る。山梨県は⑦佐藤の強いディフェンスで相手を入り込ませない。しかし、山梨県はオフェンスがうまくかみ合わず、ミスが続く。兵庫県は相手のミスから速攻、セットオフェンスを確実に決め、前半14分9対3と6点リードする。山梨県はタイムアウトを申請し⑤矢澤のカットイン⑦佐藤のロングシュートで対抗するが、兵庫県の勢いは止まらず、⑥村田のサイドシュート⑤矢野⑦北のロングシュートなどで確実にゴールを沈める。前半は7対21でペースを握った兵庫県のリードで前半を終える。後半巻き返したい山梨県は②三森のロングシュート③田村のサイドシュートで得点を重ねる。対する兵庫県は華麗なパスワークとフェイントで山梨ディフェンスを引き付け、⑦北のカットイン⑩向のサイドシュートで鮮やかに得点を重ねていく。山梨県は⑥矢澤⑦佐藤を中心に粘りのあるディフェンスを見せるが兵庫県のオフェンスを防ぎきることができない。兵庫県はGK⑫由井を中心に③伊原⑩向⑪後藤のディフェンストリオが確実に仕事をしてみせる。後半17分兵庫側に7mTが与えられるが山梨県GK①秋山がビッグセーブをみせ会場を沸かせる。このビッグセーブで流れを掴みたい山梨県は⑦佐藤のロングシュートで得点、波に乗りたいところ。しかし、兵庫県GK⑫由井の好セーブで阻まれる。山梨県も最後まで粘りをみせたが、ペースを落とさず得点を重ねた兵庫県が37対16でかごしま国体単人会場最終日最終戦を有終の美を飾った。

最後まで戦い抜いた両チームに賛辞を贈りたい。

	記載者氏名	三堂 翔吾
	送信日時	10月 9日 (月) 16:30